

令和7年度【東京】特別学生臨時中央審査会〈5月〉 実施要項

1. 主 催
2. 主 管
3. 期 日

公益財団法人全日本弓道連盟
東京都弓道連盟

審 査 日	種 別	締切日（厳守）
令和7年5月17日（土）	初段	令和7年3月17日（月）
	四段	
	五段	
令和7年5月18日（日）	弐段	
	参段	

鳥取県弓連事務局締切

令和7年3月3日（月）
必着

※ビデオ審査は実施しない

4. 受審資格

地連に所属している大学生会員（短期大学・大学院生含） ※高等専門学校・専修学校除く

種別	受審資格
弐段	令和6年12月18日までの初段合格者
参段	令和6年12月18日までの弐段合格者
四段	令和6年12月17日までの参段合格者
五段	令和6年12月17日までの四段合格者

5. 会場・住所

全日本弓道連盟中央道場（明治神宮武道場至誠館第二弓道場）
東京都渋谷区代々木神園町1-1 TEL:03-5302-5865

6. レポート課題

- ・

学科試験に代わり課題のレポート提出とする。
- ・

レポートは自筆でA4版(全弓連ホームページに学生審査用の様式あり)1枚にまとめ、
審査申込書とともに提出のこと。
https://www.kyudo.jp/chuoshinsa/detail/20230520_detail/
- ・

レポートには必ず課題を記入し、回答すること。
- ・

レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

種 別	レポ ー ト 課 題
初段	1. 射法八節の「足踏み」について述べなさい。
	2. 弓道を始めた動機（きっかけ）について述べなさい。
弐段	1. 基本の動作（8つ）を列記し、簡単に説明しなさい。
	2. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。
参段	1. 大三の取り方の留意点について述べなさい。
	2. 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。
四段	1. 「詰合い・伸合い」について述べなさい。
	2. 「射法訓」の教えの要点について述べなさい。
五段	1. 「基本体型」について説明しなさい。
	2. 弓道の最高目標について述べなさい。

7. その他

- ①

本連盟ホームページに掲載の「審査規程」・「令和7年度中央審査会受審にあたって」を確認して受審すること。
- ②

五段受審者は、和服を着用し、本座で肌脱ぎ・襷掛けを行うこと。
- ③

申込書の学年は、令和7年4月1日以降のものを記入し、大学院生の場合は学年の前に「院」と記載すること。
- ④

立射で受審する際は、申込書右下の受審者連絡欄に立射で受審したい旨を朱書きし、地連会長の承認を得るとともに、当日受付でその旨を申告すること。
- ⑤

申込み締切後、進行表を地連に通知し立順番号毎の入館指定時間を、本連盟のホームページに掲載する。指定時間前入館はできない。

令和7年度【東京】特別学生臨時中央審査会〈5月〉 学科試験答案用紙

受審番号
採点

点

※解答にあたっては、必ず問題を記入のこと。

[illegible]